

「間取りはAIがつくる時代へ」テキスト入力だけで、希望の間取りをAIが形にする新機能をリリース | 「まどりLABO」(国内唯一のAI間取り生成サービス)



間取りの自動生成の
まどりLABO
テキスト入力機能をリリース

インダストリアルな
雰囲気になりたい

水回りは充実
させたい

収納は多めに
してLDKも広
めになりたい

和室が欲しい

子供がのびのび育つ
家にしたい

収納は多めで
ホテルのような
暮らしをしたい

モダンな印象の家
にしたい



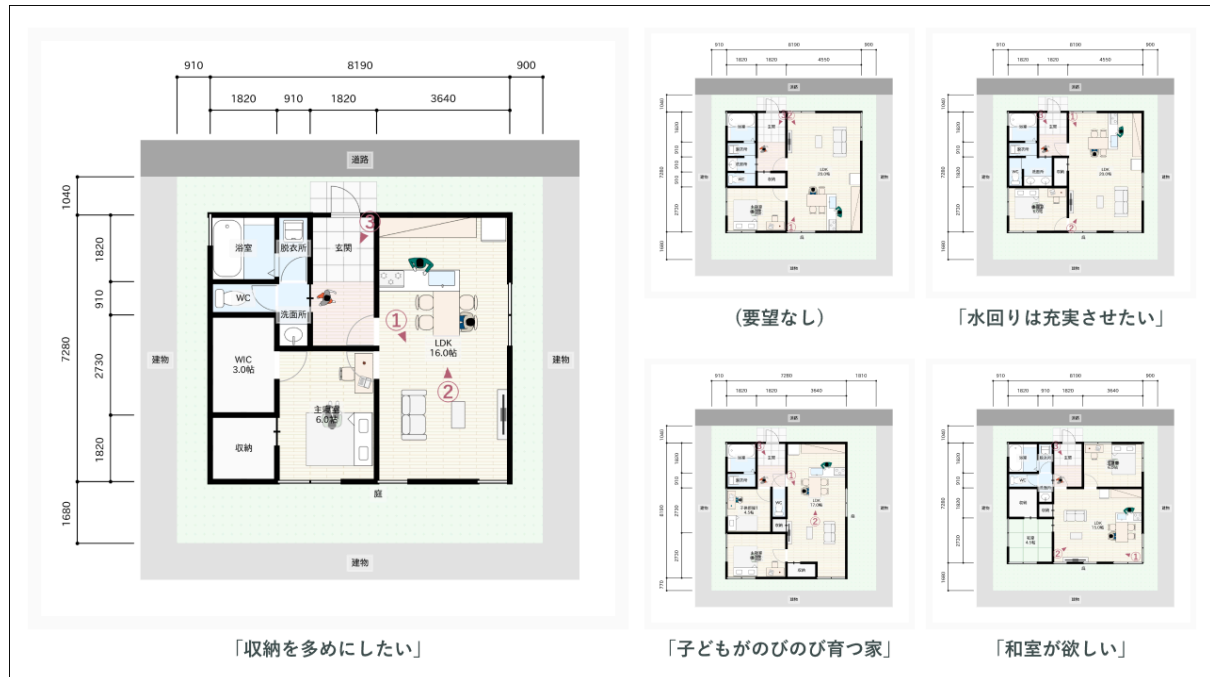
株式会社**まどりLABO**(創業:2025年3月、本社:東京都大田区、代表取締役:野口雄人)は2025年12月22日、日本で初めて、ユーザーが自由に記述した要望文をAIが解析し、その内容を間取り生成に反映できる機能を新たに実装しました。「収納を多くしたい」「ホテルのような暮らしをしたい」など、抽象的な要望も含めて間取りとして可視化します。

新機能:自由記述の要望を間取りに反映
独自AIによる要望文の間取りへの反映



「インダストリアルな雰囲気の家になりたい」
「ヨガができるスペースがほしい」
「LDKは広い方がよい」

従来、家を作る施主がそのような要望を設計士に伝えても、間取りに反映されるまでには1週間程度かかっていました。設計士は施主の数多くの要望に対応するために長時間働き、施主は何時間にも及ぶヒアリングで疲弊していました。



今回、リリースしたまどりLABOの独自のAIでは、ユーザーが要望を入れると、3分で要望を満たした間取りを作成することができます。これによって、ユーザーである施主が自分で簡単に間取りを作れることで、設計士との間取りの打ち合わせがより円滑なものになります。



また「北欧風のインテリアにしたい」など、インテリアに関する要望も反映することでき、3Dイメージで想像を膨らませることができます。

今回のリリースによって、設計士は施主の要望をダイレクトに知ることができ、間取りの作成に伴う工数を大幅に削減することができます。施主は自身の希望を満たす間取りを何パターンも作成してシミュレーションできるので、自分の理想の家のイメージをダイレクトに設計士に伝えることができるようになります。

株式会社まどりLABOについて



社名 : 株式会社まどりLABO
本社所在地: 東京都大田区南六郷3-10-16 六郷BASE 250号室
代表取締役: 野口雄人 (長崎県出身/1998年生まれ)
事業内容 : 間取りの自動生成で施主と建築会社を繋げる
設立 : 2025年3月
HP : <https://madori-labo.com/>
X : @house_plan_pro
Instagram: madori_labo_official

問い合わせ先

まどりLABOに掲載を希望のハウスメーカー様・工務店様を積極的に募集しています。
お気軽にお問い合わせください。
メール : info@madori-labo.com